

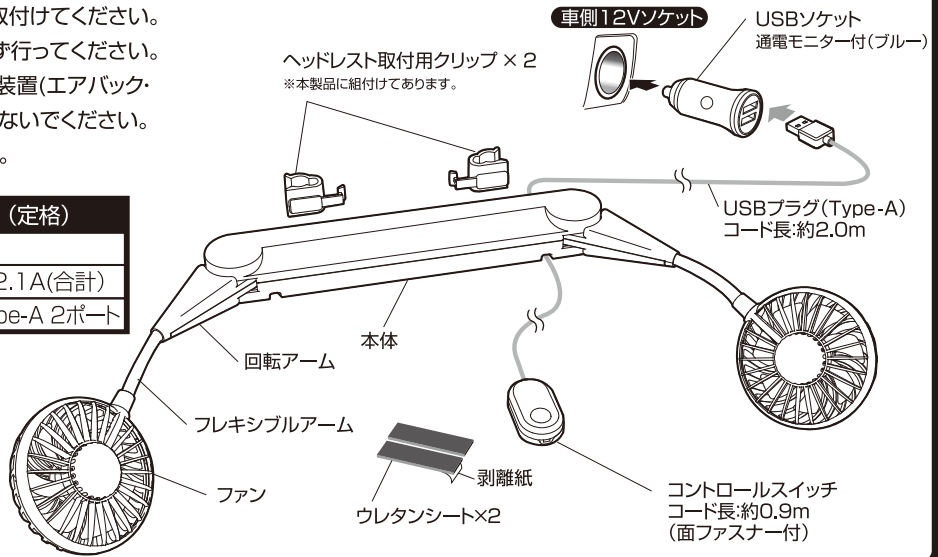
取付け前に

- 本製品はヘッドレスト取付け専用です。※必ずシート裏側に取付けてください。
- 設置場所のシミュレーションと取付け場所の安全確認を必ず行ってください。
- ※運転や視界の妨げや突起物として危険の生じる場所、安全装置(エアバック・シートベルト等)の作動や効果の妨げになる場所には取付けしないでください。
- 本製品を取付ける前に、各部名称と可動を確認してください。

製品仕様 (定格)	
入力電圧	DC5V
入力端子	USB Type-Aポート
消費電力	約2.5W~7W
必要電流	1.6A以上

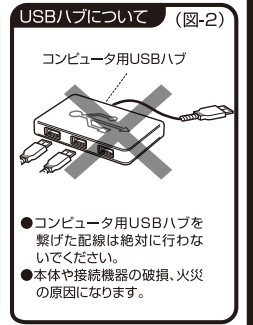
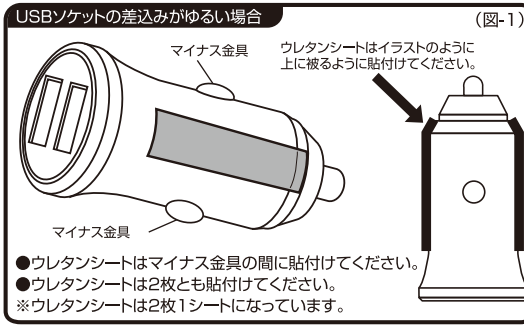
USBソケット 製品仕様 (定格)	
入力電圧	DC12V
出力電圧/電流	DC5V/2.1A(合計)
出力端子	USB Type-A 2ポート

- 付属のUSBソケット以外のUSBポートを使用する場合は1ポートが出力1.6A以上のUSBポートをご使用してください。出力が足りないとファンが動かなくなる場合があります。



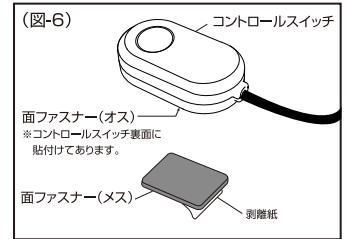
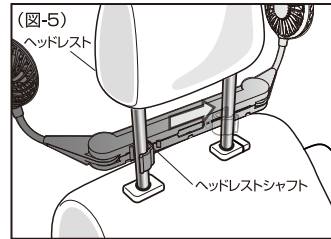
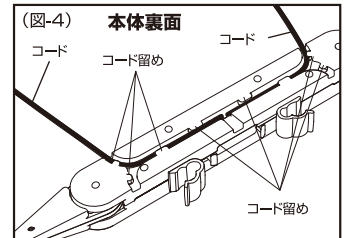
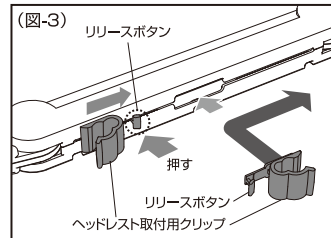
USBソケット

- USBソケットは2ポート(合計2.1A)です。他の電気機器を接続するとファンが動かなくなる場合があります。
- ※スマートフォン等を充電する場合は純正ケーブルを使用してください。
- USBソケットを車側12Vソケットに差し込んだ時、ゆるかたがり抜けやすい場合は付属のウレタンシートを貼付けてください。(図-1)
- 車側のバッテリー保護及び電流の安定供給のため、必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。
- コンピュータ用USBハブを繋げた配線は絶対に行わないでください。本体や接続機器の破損、火災の原因になります。(図-2)
- キーを抜いても通電モニター(ブルー)が点灯したままの車はバッテリーがあがることがありますので、必ずUSBソケットを抜いてください。
- ご使用中に本製品と接続機器等に(電池パックの発熱・発煙・ショート等)異常が発生した場合は、直ちに使用をお止めください。
- USBソケットに因る接続機器の破損・消失(携帯電話等のメモリー・データ)に関して、当社は責任を負いません。
- ※USB接続機器のバックアップを取っておいてください。



取付け方法

- ヘッドレスト取付け用クリップ(以後クリップ)のリリースボタンを押しながらクリップを中心部まで移動してください。(図-3)
- ※リリースボタンは強く押しすぎるとクリップが破損します。
- ※クリップが外れた場合は(図-3)のようにクリップを取付けてください。
- USBプラグ(Type-A)とコントロールスイッチのコードの取廻しをシミュレーションして本製品裏側にある溝にコードに沿わせてください。(図-4)
- ※運転・安全装置の妨げにならないように取廻してください。
- 本製品コードを束ねて使用しないでください。発熱して火災の原因になります。
- ※余ったコードは運転の妨げにならない場所に、たるませるように設置してください。
- 取付フックをヘッドレストシャフトに強く押し付け込み込みます。(図-5)
- ※指などを挟まないように注意してください。
- コントロールスイッチには面ファスナー(オス)が貼付けてあります。樹脂・金属等の場所に面ファスナー(メス)を貼付けてご使用ください。(図-6)
- USBソケットを車側12Vソケットに差し込みます。
- ※通電モニター(ブルー)の点灯を確認してください。
- USBプラグ(Type-A)をUSBソケットに差し込みます。
- エンジンを始動し、コントロールスイッチを押してファンが稼動することを確認してください。
- ※接触不良を防ぐため、お車のソケットをよく掃除してから奥まで差し込んでください。



使用方法

- 回転アームをお好きな位置に回転させます。(図-7)
- ※フレキシブルアームを持って回転させないでください。破損の原因になります。
- ※回転アームは約140°可動します。それ以上は無理に回転させないでください。
- フレキシブルアームをお好きな位置に可動させファンの位置を調整します。(図-8)
- ※ファンには風が出る向きがありますのでご確認ください。(図-9)
- ※ファンとフレキシブルアームを回転させすぎると内部のコードが切断する恐れがありますので、ご注意ください。
- ※ファンを顔(頭部)周辺に近づけすぎると髪の毛を巻込む恐れがあり、大変危険ですのでご注意ください。
- ※お子様が使用される際には指などを挟まぬよう、充分注意して使用してください。
- コントロールスイッチのスイッチを押してファンを稼動させます。(図-10)
- ※コントロールスイッチは3段階調整です。弱風 → 中風 → 強風 → OFF
- ※無理な力でスイッチを押すと破損の原因になります。
- 本製品の風量コントロールにはメモリー機能はありません。エンジンを切ると最初に戻ります。

